

夢に向かってチャレンジする 人づくりをめざして

平成31年度の主な取組み

香川県教育委員会では、**子どもたちの夢と笑顔を大切にする香川の教育**を推進し、学校、家庭、地域と連携しながら、「夢に向かってチャレンジする人づくり」をめざした取組みを進めています。

小学校 中学校

●外国語教育の充実

小・中学校の英語教育の円滑な接続により、児童生徒の英語力の向上に取り組みます。モデル校において、小学生が日常的に英語に触れ、親しむことができる環境整備を行います。中学2年生を対象に、スピーキングテストを実施し、その結果を踏まえた授業改善等を進めます。

●道徳教育の充実

「特別の教科 道徳」については、本年度から中学校においても教科化されます。教員研修や地域読み物資料「新ふるさと心の心」の活用促進を通して、道徳教育の充実を図ります。

●スクールサポートスタッフ、 部活動指導員配置の支援

教員の働き方改革を推進し、教員の業務支援を行うスクールサポートスタッフや、部活動指導員を配置する市町に支援を行うことで、教員が子どもの指導や教材研究により専念できる体制や、部活動指導体制の充実を図ります。

●いじめ・不登校対策の推進

いじめ防止に向けた児童生徒の自発的な取組みを支援します。
スクールカウンセラー（臨床心理士等）をすべての公立小・中学校に派遣します。
また、スクールソーシャルワーカー（社会福祉士等）の配置を促進します。

幼稚園 保育所（園） 認定こども園

●幼児教育の充実

幼稚園教諭、保育士、保育教諭に対する研修の一元化を進めるとともに、幼児教育スーパーバイザーを派遣することで、幼児教育の充実を図ります。

ジュニア選手の発掘および トップアスリートの育成・支援

豊かなスポーツの素質を持つ小・中学生を発掘・育成するとともに、オリンピック等の国際大会で活躍できる選手を育成するため、将来性豊かな中・高校生指定選手の育成・強化の支援等に引き続き取り組めます。

高等学校

●魅力ある高校づくりの推進

県立高校がそれぞれの学校の特色を生かし、香川の活性化につながる教育活動を実施するとともに、2021年度以降の県立高校の在り方についての「次期計画」を策定します。

●グローバル人材育成の推進

語学力、コミュニケーション能力、国際的な視野などを身につけたグローバル人材を育成するため、県立高校において海外との交流事業を行うとともに、高校生の留学を支援します。

●新しい学びのための環境整備

主体的・対話的で深い学びを推進するために、県立高校と高松北中学校の普通教室にタブレット型パソコン、電子黒板、無線LANなどICT機器の整備を行います。

●部活動指導員の配置

教員に代わって部活動の指導や学校外への引率を行う部活動指導員を増員します。

特別支援 学校

●特別支援学校卒業生の就労を支援（チャレンジ雇用）

特別支援学校の卒業生を香川県教育委員会の嘱託職員として一定期間雇用し、業務経験の積み重ねによるスキルアップの機会を提供することで、一般企業等への就労を支援します。

●小豆地域における特別支援学校の整備

2023年4月の開校を目的に、用地取得や校舎等の設計を行い、学校施設の整備を進めます。

家 庭

●親育ちを応援

幼児・児童に加え、思春期の子どもを持つ保護者に対し、望ましい関わり方を促す取組みや、保護者同士が気軽に家庭教育について話し合える場の提供を行います。

さらに、幼児等の保護者に対し、子どものインターネットの利用等について、具体的に提案をする冊子を作成し、適切な利用について啓発します。また、子どもの自制心や、やり抜く力を向上させるための取組みを検証します。

平成31年度の県教育委員会の施策については、県教育委員会ホームページの「平成31年度教育施策の概要」をご覧ください。

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/somu/budget.html>

香川県教育委員会 教育施策の概要

検索